12月定例
市議会

市民の声が反映する市政を

十二月定例市議会が（第二百二十九回市議会定例会）が十二月六日に開会、十九日までの十四日間の日程で開かれ、平成三年度一般会計補正予算や助役選任など三十四議案を可決しました。

また、議会に先立ち、大町行治市長は、次の通り施政方針を発表しました。

施政方針

このたび、郷里の皆様の熱心な支持により、市長としての新しい人生を歩みだすことになりました。

就任するにあたりまして、この厳しい地方財政の中で数々の業績を残された歴代の市長、とりわけ十六年の間重責を果たされた、前小笠原市長さんに対し、市民の皆様とともに感謝と敬意を表します。

まず、心構えとしては市民とともに歩む市政が念願であり、市民の声が市の施策に反映するように努めていきます。

バランスのとれた発展を

南国市は高知空港と高速道路があり、さらに建設中の高知新港にも近く、これらの地の利を生かしながら、地域に応じた農業振興を図り、各産業のバランスのとれた発展が可能だと信じます。また、基幹産業の農業、地場産業の振興を図り若者を定住させることも重要であり、そのために、文化施設の整備も進め、うるおいのある副県都にしたいと考えます。

市政への取り組みでは、二十一世紀には人口十万人の田園文教都市を実現できるよう、団地づくり、後免町の整備、農村人口の上昇と人口減少の進む市北部地域の定住人口を増やすことなどに努めます。

文化ホールの建設ですが、現在の県民文化ホールは、専用駐車場も、施設のスペースも狭いため、第二県民文化ホールの建設が望まれています。立地条件からみても南国市が最適地であると考えます。強力な市民運動を起こし、県に働きかけていきたいと考えています。

し尿処理場建設については、基本的には現在の計画通り進めていく考えですが、人口、し尿量、採算性などにより新しい計画が最善であるか見極めねばなりません。また、広域下水道との関連から先を見据えた対応が必要だと思います。

公害のない企業誘致

企業誘致ですが、市の発展につながる、公害のない企業を積極的に誘致していきます。その一つがハイテク団地です。ソフト産業は公害のない高付加価値、知識集約型の企業であり、強力に推進していきます。また、北部には学術研究機関的なものも誘致したいと考えています。

財政再建ですが、市の財政力が弱いとは考えていません。健全財政が基本ですが、国・県の制度をフルに導入して積極的な投資により、収入の増を図っていきたいと考えています。

空港拡張には地元の立場で

高知空港拡張については、時代の流れを考えれば、その必要性は理解されます。しかし、重要な問題ですので優良農地や騒音の影響を考えながら、地元の方々と話し合いを行い、地元の側に立って対応したいと考えています。

国民的課題である同和対策については、差別のない明るく幸せな生活を送れる市づくりが市政のモットーだと考えます。

就任にあたりまして、所信の一端を述べましたが、困難な問題が数多くあると思います。市民の期待に沿えるよう、一つ一つ実現に向けて、最大の努力をし、名実備えた副県都にふさわしい南国市をつくるため全力を尽くします。

助役・収入役決まる

十二月定例市議会で任期満了、退任に伴う助役、収入役の選出が行われました。

十二月十八日付けで浜田一雄助役、浜田純助役が勇退。後任には元県農林部長の窪田敬一氏と企画課長上村朝英氏が助役に選任、岩崎巌収入役が再任されました。また、空席となっていた監査委員には元市収入役の田岡信雄氏が選任されました。

窪田助役

窪田敬一助役

『助役の重責に身の引き締まる思いです。これから南国市政に携っていくわけですが、一日も早く職員とも打ち解け、市長の良き支えとして、郷土南国市の発展のために尽くしたいと考えています。』

経歴＝昭和二十一年県庁に勤務。空港対策課長、企画副部長、農林部長を歴任。元空港ビル専務取締役。

住所＝篠原

年齢＝六十三歳

上村助役

上村朝英助役

『図らずも、この度助役の命を受けることになりました。今、地方行政の当面している問題は複雑多岐でありますが、市政前進へ誠心誠意努めてまいりたいと思っております。市民の皆様のご協力をお願い申し上げます。』

経歴＝昭和三十六年市役所に勤務。企画財政課秘書係長、市議会事務局長、企画課長を歴任。

住所＝野市町

年齢＝五十二歳

岩崎収入役

岩崎巌収入役

経歴＝昭和二十七年旧長岡村役場勤務。長岡村、後免町、南国市職員として税務課長、総務課長などを歴任。昭和六十二年に収入役に就任。

住所＝東崎

田岡監査委員

田岡信雄監査委員

経歴＝昭和二十七年旧上倉村役場勤務。上倉村、後免町、南国市職員として議会事務局長、公害環境課長、補佐監などを歴任。昭和五十年から十二年間収入役。現市広報委員長。

住所＝白木谷

年齢＝六十八歳

可決された主な議案

◪平成三年度南国市一般会計補正予算＝二億九千三百十七万六千円を追加補正。主な事業は、香南斎場組合整備事業費負担金四千九百七十七万八千円、給与改定等による人件費一億三千六百四十七万二千円、主な財源は市税、財政調整基金の取崩し。

◪南国市課の設置に関する条例の一部を改正する条例＝下水道事業を効果的に進めるため、下水道課を設置。

今議会の一般質問の模様は紙面の関係から一月十五日号に掲載します。

人事異動

十二月一日付けで次の通り人事異動を発表しました。

参事兼開発公社事務局長＝吉永明（参事兼総務課長）▼総務課長兼財政課長＝門田舜（財政課長）▼企画課企画調整係長＝西森清（福祉事務所保護第二係長）▼企画課秘書係長＝池内哲男（水道局営業係長）▼福祉事務所保護第二係長＝有沢正幸（企画課秘書係長）▼水道局営業係長＝橋詰寿人（企画課企画調整係長）▼企画課＝川村久仁夫（議会事務局）▼議会事務局＝田中浩一（企画課）